

## 山崎 あい子 さんの回答

- ① 反対
- ② 賛成
- ③ 賛成
- ④ 知っている
- ⑤ 賛成
- ⑥ 不満足：地場産 50%以上/有機 30%
- ⑦ 日本のジェンダーギャップは海外から比較しても相当遅れている。日本人の古くからある男性社会制度の意識に染み付いててなかなか急には変わらない。徐々に行動して示し、性差による理解を深めていく必要があると考える。女性の意見をもっと世に出して、相互に歩み寄っていく。
- ⑧ 女性の働く上での生理の理解、出産の理解、育児の理解を深める教育を若い内に行っていく。休暇取得制限を広げる。女性ならではの生理的なものに関して、カバーする制度、再雇用制度、一旦会社を辞めたとしてもキャリアとして残す制度、男性の育児休暇取得の義務化など
- ⑨ 賛成：第9条の自衛隊の規定をもう少し具体的に記載する必要がある。理由として、今の近隣諸国との緊張状態から自国を守る最低限度の軍事力は確保すべきと考える。
- ⑩ 賛成：緊急事態対処に関して、いざという時に即座に判断して導いていけるよう、決定権をつけるとともに、その権利を監視する制度と両方を追記することが今後必要だと考える。何か起こった時に、誰かの意見を聞いてから動くようでは人命救助できない。
- ⑪ 守られていない
- ⑫ 戦争にどちらも良い悪いもないような気もしております。被害を最小限にするには、これ以上戦争を続けせないことが最優先と感じ、両国の武器、軍事共に他国からの流入を一度ストップさせることも検討する。このままでは、他国からの武器を使い切るまで続くのではないかと危惧している
- ⑬ 賛成
- ⑭ 現在の日本の問題点として、食糧自給率の低さ！このコロナやロシア・ウクライナのこともあり、輸入に頼ってきた日本は食糧高に悩まされている。農業、生産者への担い手を増やす意味でも、手当を手厚くしたり、再雇用を生産者への道を促す取り組みをすべきと考える
- ⑮ 反対
- ⑯ 反対
- ⑰ 不十分
- ⑱ ひたすら、公約を全うするために尽力する。公約を達成するのに方法は一つだけではないと思うので、あらゆる方向、視点から見た実現可能なプランを作成し、実施検証を繰り返していく。